

League communication EHIME

連盟通信 えびめ

[発行所]

愛媛県看護連盟

松山市道後町2丁目11-14

TEL(089)923-1595

発行責任者 植岡 道玄

ご挨拶

会長 植岡 道玄

今回の参議院議員選挙戦では、私達の代表「石田まさひろ」を国政に送ることができました。これは偏に看護連盟会員の皆様をはじめ、看護協会の皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。また選挙活動期間中には自民党の国会議員、県会議員、推薦を頂いた企業関係者の皆様からもご支援頂きましたこと誠にありがとうございました。

日本看護連盟は昨年会長会において、石田昌宏を次期候補者として強い絆を誓い合い活動を開始致しました。女性が大多数を占める看護職から初めての男性議員を誕生させたことは本当に看護界の理解があったことと思います。

さぞかし見藤隆子先生も草葉の陰から彼の当選をお喜びになっていることでしょう。これからは石田昌宏参議院議員の活躍に期待し、看護政策の実現に寄与して頂きましょう。

今年の暑さは殊のほか熱伝導の余韻か熱中症にご自愛ください。

石田まさひろ 初当選!



第23回参議院比例代表

全国獲得票数

201,109票

愛媛県獲得票数

5,241票

右端に愛媛大学医学部附属病院看護部で作られた三千羽の折り鶴も見えます

おめでとうございます

渡部昌子顧問が平成25年度日本看護連盟通常総会
において名誉会員に選ばれました



石田まさひろ

ホヅフ

現場の声を聞く
(H24.2.28~29)

ステヅフ

現主張を現場に伝える

- ①(H25.1.17~18)
- ②(H25.6.10)

ジャンプ

総決起大会
(H25.6.11)

ご支援ありがとうございました

7月21日、お陰様をもちまして参議院選挙で当選することができました。何をおいてもまずは、いただいた多大なご支援に感謝申し上げます。熱伝導をテーマにした選挙戦だけあって、お一人お一人の熱い想いを今もなお感じ続けています。この想いは、私のこれからの行動への期待であると承知しております。改めて責任の大きさを噛みしめています。全国の皆様の期待に応えるため、健康医療福祉の様々な現場、そして暮らしの場での多くの課題を解決しなければなりません。男性看護職では初となる参議院議員としての大きな役割も果たさねばなりません。この立場をいただいた以上、その役割、使命を果たすべく、全身全霊をかけて取り組む所存です。20万以上もの票をいただいたことの重みを忘れることなく、これからも精進し前に進んでまいります。心より感謝申し上げますとともに、今後とも見守り続けていただけますよう、よろしく願い申し上げます。 石田まさひろ

石田まさひろ政策推進集会ジャンプ

～石田まさひろさんと井原たくみさんを励ます会～

日時/平成25年6月11日(火) 10:00~11:30 会場/愛媛看護研修センター 参加者/250名



若手によるバリーバリー応援団

花束贈呈と応援メッセージ

選挙カー一走る!

平成25年7月14日(日) 10:00~18:00



新居浜から赤いハッピーで応援



石田さんの特大ポスター!!



西条支部は電話作戦後に集合



坊っちゃん劇場前に多くの支援者



塩崎恭久先生と山本順三先生も応援



最後は今治で……そして広島へ

石田まさひろさんの愛媛の足跡

ステップ2 東予施設訪問 平成25年6月10日(月) 10:30~18:00 参加者205名



済生会今治病院



四国中央病院



HITO病院



西条愛寿会病院



村上記念病院



西条中央病院



済生会西条病院



愛媛労災病院



十全第二病院



循環器科 林病院



石田まさひろ政策推進集会 ステップ2

平成25年6月10日(月) 18:30~19:30

リーガロイヤルホテル新居浜

参加者 186名



石田さんを囲んで



一人ずつバラを手渡し応援

日本看護連盟総会に参加して

河原医療大学校 高橋 みさ

今年、初めて日本看護連盟総会に出席する機会を得た。演壇でご挨拶されるお一人お一人の言葉や思いが心に響いた総会であった。まず、日本看護連盟会長である清水嘉与子先生からは今日に至る選挙活動の状況を振り返り、看護職者が持つ政治的意識の高さがアピールされた。特に、今回は初めての男性候補者を上位で当選させたいという強い思いが伝わってきた。また、日本看護協会坂本すが会長は、看護の質の向上や看護師が働き続けられることなど、制度改革・政策実現に向けて、連盟との協働が必要であることを訴えられた。そして、野田聖子自民党総務会長からは「国民は看護師の笑顔と技術を待っている」と力強い励ましのメッセージをいただいた。



総会の締め括りには、総数1788名の会員がスローガンである「ベッドサイドから政治を変える」を掲げ、看護職への期待の高さや超高齢少子社会到来に向けての1票の重さを再認識した。そして、「教育は看護を変える」と言われた草間朋子日本看護連盟新会長の言葉を聞き、看護師育成に携わっている私たち教員の責任の重さを再認識した。

総会後の総決起大会では、ライジングサンの曲に乗せて登場した石田さんはかっこよかった。会員たちに取り囲まれてなかなか前に進めず石田さんの人気の程がわかった。本当に多くの方々との絆を結んでこられたことが伝わってきた。

連盟の願いである患者の幸せ、そして、その幸せを支えていく看護職者の幸せのためにも、石田さんを当選させるべく会員が心をつなげて頑張らなければならないと痛感した。今回、このような機会を与えて下さったことに深く感謝している。

愛媛県看護連盟通常総会に出席して

市立宇和島病院 藤谷 恵美



6月11日、私は初めて愛媛県看護連盟通常総会に参加しました。機関誌「アンフィニ」や「連盟通信えひめ」には目を通していますが、連盟の活動内容について十分理解できてなかったことに気づきました。

総会では、前年度の活動報告を聞き、石田まさひろさんを国政に送るためのさまざまな取り組みも知りました。平成25年度スローガンは「ベッドサイドから政治を変える！ ～看護職の代表を必ず国政に送る～」です。

現場の問題として、看護職員不足、処遇、過重労働、不十分な子育て支援等があります。看護職員確保のため、復職を効果

的に支援する観点から、看護職員確保対策（看護師復職支援のための届け出制度）の実現、ワークライフバランスの推進等で労働環境を改善し看護職員の離職防止を図ることが必要です。さらに高度な実践や判断能力を持つ看護職を認め、普及する仕組みを作るなど、問題解決には看護職の環境改善・地位向上が必要です。

そのためにも、私たちの声を代弁してくれる看護職の代表者を国政に送り出すことが重要です。しかし、愛媛県看護連盟会員数は看護協会会員数の半分です。一人でも多くの人に看護連盟の活動を知ってもらい、会員を増やし、「看護が豊かに行われる社会づくり」の実現を目指して、今後も活動に参加していきたいと思います。



新規入会者研修に参加して

西条・新居浜地区

リーガロイヤルホテル新居浜
参加者 66名

6/1[sat]
9:30~12:00

西条中央病院 植木 綾乃

先日、私たち新規入職者は平成25年度新規入会者研修会に参加させて頂きました。

この研修会は、新しく社会の一員として、看護師として、日々慣れない環境で奮闘する私たちの張り詰めた気持ちを緩める機会を与えて下さるものであるということを感じました。

また、働く施設や環境、個々の境遇は異なっても、日々の悩みや、不安を共有することで、これらを軽減したり、異なる視点から物事を捉え、考えることができる機会でもと感じ、リラックスして参加させていただきました。

研修会では、私たちが日頃感じているが、言い出しにくいことや訴えにくいこと、更に、もっと良い職場環境にしていくには、どのように改善すればよいかをグループで話し合い、個人の抱える不満や思いを自分たちの言葉で述べることができました。

これまでに経験したグループワークと大きく異なったのは、選挙の流れに沿って発表が行われた点です。



グループワークでは、「結構みんな、同じような事を感じながら日々頑張っているんだ……」と共感する部分が多くありました。その反面、「違う発想や視点で考えることも時には必要だな」と学ぶことも多く、視野を広げることが出来ました。

看護の現状を知っているのは私たちで、改善すべき点に気づくのも私たちです。しかし、声に出し、

呼びかけや訴えを起こしていかなければ、現状を変えることが厳しいのも、現実ではないかと私は思います。

研修会に参加し、一個人の小さな訴えも、ともに改善に向けて一人ひとりが取り組む姿勢で臨むことで、大きな力になり、それが自分の力や意欲になると感じました。

石田まさひろさんのビデオレターを拝見し、自分が動かなければ、何も変わらないと強く感じるとともに、患者さんにとって最良の看護を提供するために行動すべきであると再認識しました。

中予地区

河原医療大学校
参加者 135名

5/18[sat]
9:30~12:30

和ホスビタル 濱田 武

看護師として11年目を迎える今年、私は愛媛県看護連盟に入会し、5月18日に開催された中予地区新規入会者研修会に参加しました。

この研修の目的に目を向けた時、イメージとして難しい話になるだろうと思い込んでいましたが、いざ参加してみるとイメージは一変しました。緊張した空気はあるものの、グループワークを進めていく中で、徐々に共感しあえる和やかな雰囲気になっていきました。お互い職場の中で身近に抱えている問題をどうすれば解決していけるのかと、一緒に考えることができました。そして、それぞれの問題の延長線上には、政治の壁があり、政治への参加、すなわち選挙の大切さを実感することができました。





今、しなければならないことで、簡単にできることが選挙へ行き、国政に看護の現状を訴え、看護の未来のために一票を投じることが、今回看護連盟に入会しての私の初仕事であると思っています。この行動が看護連盟の推進力となり、今回の研修を実のあるものへと変えてくれることと思います。

今回の研修においては、学ぶというより研修の中で自然と政治への参加の必要性を理解できたように感じました。すうっと頭の中に入ってきた感じです。

今後、看護の未来に目を向け、看護の現状改善を考えていく中で、看護連盟への理解を深めていこうと今、決意を新たにしたところです。

ワークを行い、まず、自己紹介を行って互いの距離を縮めた後に、「こんな職場だったらいいのになあ」というテーマで意見交換をしました。私たちのグループでは、「有給を全部使い切りたい」、「休みの希望を取りやすくしてほしい」、「超過勤務をしないで済むようにしたい」、「看護師の人数を増やしてほしい」等といった意見が出ました。その後、各グループで話し合われた内容を発表し合いましたが、どれも同じような意見でした。

次に、「これらの問題をどうやって解決するか」というテーマで話し合いました。しかし、グループワークでは、それらをすぐに改善する方法は見つかりませんでした。

その後、看護連盟の活動や看護職者を政界に送る必要性について学びました。それは、今回、グループワークで共有化した「こんな職場だったらいいのになあ」という皆の希望を実現し、生き生きとした職場にするためには、看護職者の代表である石田まさひろさんを政治の世界に送り、看護師の現状を伝えなければ変わらないということでした。そのために私たちに出来る第一歩として、家族や友人を誘い、選挙に行って石田まさひろさんに投票することから始めようと思います。

南予地区

きさいや広場
参加者 63名

6/22[sat]
10:00~12:30

医療法人北斗会 大洲中央病院 松本 早織

6月22日(土)、きさいや広場市民ギャラリーにおいて南予新規入会者研修会が開催され、南予の病院や施設から新規入会者が多数参加しました。

今回の研修では、6~7人ずつに分かれ、グルー



ぶちポリナビに参加して

東予地区

リーガロイヤルホテル新居浜
参加者 82名

6/1[sat]
13:00~15:30

済生会今治病院 木原 奈都

私は今までは、「政治に対して全く興味がない」と断言できるくらいに選挙に無関心でした。選挙で投票することの大切さも知っていましたが、休むことを優先し投票に対しても消極的でした。しかし、今回の研修に参加したことで、政治活動への関心を高めることができました。

研修では、より良い労働環境を作るためにはどのような政策が必要かという内容のグループワークを行いました。その中で現在の労働条件を改善するためには、看護の代表を政治の世界へ送り込むことが必要不可欠であるということを感じました。今回の研修を通して、今後は看護師の一員として政治活動に興味を持ち、連盟活動にも積極的に参加していこうと思いました。



事ができました。また、選挙に参加し、私たちの言葉を私たちが選んだ人に託していきたいと強く思いました。



南予地区

きさいや広場
参加者 55名

6/22[sat]
13:30~16:00

宇和島社会保険病院 福島由希乃

今回初めて参加した看護連盟の研修会では、政治と看護の繋がりだけではなく、様々な学びの場となった。ぶちポリナビでは、グループワークを行い、普段関わる事のない他の職場の看護師と交流を深めることができた。一つの議題についてグループで意見を出し合い、目標達成のためには何が必要なのかを会話の中で導き出して行くという事は大切であり、日々の業務の中でも実践していきたい。

看護師として働く上で、やるべき業務をただ漠然とこなし、受け身の姿勢でいるのではなく、自身の職場環境をより良くするための努力や活動が、患者様の療養環境の改善に繋がると思う。

一人で出来る事には限りがある。志を同じくする者と一丸となれば、大きな力となる。他者と協力する事、自分の考えを言葉にする事の大切さを改めて認識することの出来た研修会であった。



中予地区

河原医療大学校
参加者 54名

5/18[sat]
13:30~16:00

南高井病院 池田隆之介

今回、ぶちポリナビに参加しました。今までは、選挙に行ってもあまりその大切さが解らなかったのですが、自分たちの職場環境を良くするためには、看護師の政治家を増やしていくことが大切であることを学びました。グループワークでは、「こんな職場だったらいいのになあ」というテーマで自分たちが政治家になったつもりでマニフェストを作り、政策を考えました。

今回の経験で、楽しく政治や選挙の大切さを学ぶ

ちよっといひ話

回復期リハビリ病棟紹介

医療法人 同仁会 吉田病院

看護部長 竹田 いよ子

吉田病院の回復期病棟は、2009年10月に開設し、もうすぐ5年になります。リハビリのスタッフは、現在39名でフレッシュなセラピストが多く、患者様の受けも良く、リハビリを楽しみにしてもらっています。しかし、高齢な患者様や認知症のある患者様は、リハビリ以外の時間にベッドに戻ると、すぐに



うとうとしてしまう事が多くあります。

当院では、そのような患者様の離床時間を増やす事を目的に、病棟デイケアを取り入れています。午前中は、時代劇を見ながら窓アートや壁アートの制作、午後からはうちわを使った風船バレーボールや、手作りの輪投げなど、体を動かしながらのレクリエーションに各1時間半から2時間、毎日実施しており、積極的に参加してもらっています。

入院中、手指のリハビリとキーボードを弾いてデイケアに参加して、懐かしい童謡を弾きながら一緒に歌っていた患者様が、先日退院されました。

退院後も週1回、ボランティアでキーボードを弾きに来てくださり、皆で合唱を楽しんでいます。

患者様の笑顔が回復に繋がるようにとスタッフ一同頑張っています。



支部長交代

支部名	新支部長	旧支部長
看護教育支部	辻 好美	山内 晴美

支部別会員数

東 予	H25.7月末		H24.12月末	
	今	治		
	西	条	400	404
	新	居	455	473
		浜	761	758
		計	1,616	1,635
中 予	中	予 一	731	771
	中	予 二	443	432
	中	予 三	120	126
	中	予 四	76	82
	中	予 五	160	157
	中	予 六	391	371
	中	予 七	795	759
		看	護 教 育	41
		計	2,757	2,746
南 予	南	予 一	350	361
	南	予 二	428	420
	南	予 三	152	155
		計	930	936
合		計	5,303	5,317

※中予第四は特別会員含む

心地よい眠りで、あなたの元気を応援します。

東洋羽毛の羽毛ふとん

おかげさまで60周年



おはようの未来へ

クリーニングやリフォームなど、
羽毛ふとんのアフターサービスは
東洋羽毛へおまかせください。



東洋羽毛中四国販売株式会社
愛媛営業所

〒791-1114 松山市井門町21-1 TEL 089-958-2331

0120-233-107

編集後記

参院選も終わり、会員の皆様の熱伝導のお陰で無事、金メダルを獲得することが出来ました。このメダルの価値をより一層光らせるために、引き続き連盟活動にご協力よろしくお願ひいたします。
広報委員一同